



はじめに

ここでは、『*Cisco Internet Streamer CDS 2.0-2.2 Software* コンフィギュレーションガイド』の対象読者、使用方法、マニュアルの構成について説明します。また、表記法およびサポート情報の概要も説明します。

具体的な内容は次のとおりです。

- [マニュアルの変更履歴 \(p.xiv\)](#)
- [対象読者 \(p.xiv\)](#)
- [目的 \(p.xiv\)](#)
- [マニュアルの構成 \(p.xv\)](#)
- [表記法 \(p.xvi\)](#)
- [関連資料 \(p.xvii\)](#)
- [マニュアルの入手方法およびサービス リクエストの申請方法 \(p.xviii\)](#)

マニュアルの変更履歴

次の変更履歴表は、このマニュアルにおける技術的な変更内容を記録したものです。

マニュアルのバージョン	日付	変更点
OL-13493-03	4/4/2008	CDS リリース 2.2 サービス アウェア機能コンテンツ アウェア機能が、サービス ルータ機能に追加されました。Flash Media Streaming のダイナミック ライブ ストリーミング、3-Screen Session Shifting、H.264 のサポート情報が追加されました。
OL-13493-02	3/24/2008	CDS 2.1 Flash Media Streaming 機能が追加されました。
OL-13493-01	08/20/2007	初回リリース



(注)

リリース 2.1 機能として記述されているすべての情報、フィールド、機能は、リリース 2.2 でも使用できます。リリース 2.0 機能として記述されているすべての情報、フィールド、機能は、リリース 2.0 以外で使用することはできません。

対象読者

このマニュアルは、Cisco Internet Streamer Content Delivery System (以降、CDS と記述) の管理を担当するネットワーク専門家を対象としています。このマニュアルを活用するには、Cisco IOS ソフトウェアの使用経験が必要であり、イーサネット、LAN、およびインターネット ストリーミングの概念および用語に精通している必要があります。

目的

このマニュアルでは、Cisco Internet Streamer CDS を設定および監視する上で必要となる情報について説明します。

Cisco Internet Streamer CDS を使用するために作成または変更されたコマンドの使用手順について説明します。コマンドの詳細情報については説明していません。

表示されるシステム メッセージや CDS のインストール方法などの説明は行いません。ハードウェアのインストレーションに関する情報は、『Cisco Content Delivery Engine 100/200/300/400 Hardware Installation Guide』を参照してください。オンライン マニュアルのリンクについては、「[関連資料 \(p.xvii\)](#)」を参照してください。

マニュアルのアップデートについては、このリリースのリリースノートを確認してください。

マニュアルの構成

このマニュアルの構成は、次のとおりです。

章または付録	説明
第1章「製品概要」	インターネットストリーマ CDS の概要
第2章「ネットワーク設計」	デリバリ サービスの CDS トポロジ、要素、およびデリバリ サービスのワークフロー
第3章「使用する前に」	CDSM と通信するためのデバイスの初期設定、スタンバイ CDSM の設定、CDSM のナビゲート、標準的な設定ワークフローに関する情報
第4章「デバイスの設定」	インターネットストリーマ CDS でのデバイスの設定に関する情報
第5章「サービスの設定」	デリバリ サービスの設定に関する情報
第6章「システムの設定」	インターネットストリーマ CDS のシステム設定に関する情報
第7章「インターネットストリーマ CDS のモニタリング」	インターネットストリーマ CDS のモニタリングに関する情報
第8章「インターネットストリーマ CDS のメンテナンス」	インターネットストリーマ CDS ソフトウェアのアップグレード、システムからのデバイスの削除、ディスク メンテナンスの実行、システムからのコンテンツの削除に関する情報
付録 A「トラブルシューティング」	サービスルータのトラブルシューティング、コンテンツの取得と配布についての説明
付録 B「マニフェスト ファイルの作成」	マニフェスト ファイルの作成および検証に関する情報
付録 C「カバレッジゾーン ファイルの作成」	カバレッジゾーン ファイルの作成および検証に関する情報
付録 D「Session Shifting ファイルの作成と操作」	Session Shifting XML ファイルの作成に関する情報
付録 E「CLI コマンド」	ポート チャネルおよびラストリゾートルーティング ドメインの設定、およびその他の CLI コマンドに関する情報
付録 F「インターネットストリーマ CDS のテスト」	さまざまなメディアプレーヤーを使用したインターネットストリーマ CDS のテスト手順の説明
付録 G「ソフトウェア ライセンス情報」	インターネットストリーマ CDS のソフトウェア ライセンスに関する情報

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記	説明
太字	コマンドおよびキーワードは 太字 で示しています。
イタリック体	ユーザが値を指定する引数は、 <i>イタリック体</i> で示しています。
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{x y z}	必ずどれか 1 つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	どれか 1 つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
ストリング	引用符を付けない一組の文字。ストリングの前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めてストリングとみなされます。
screen フォント	システムが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。
太字の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、 太字 の screen フォントで示しています。
イタリック体の screen フォント	ユーザが値を指定する引数は、 <i>イタリック体</i> の screen フォントで示しています。
^	^ 記号は、Ctrl キーを表します。たとえば、画面に表示される ^D というキーの組み合わせは、Ctrl キーを押しながら D キーを押すことを意味します。
< >	パスワードのように、出力されない文字は、かぎカッコ (<>) で囲んで示しています。
!, #	コードの先頭に感嘆符 (!) またはポンド記号 (#) がある場合には、コメント行であることを示します。



注意

「**要注意**」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。



(注)

「**注釈**」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。



ヒント

「**問題解決に役立つ情報**」です。

関連資料

次のマニュアルに、CDS に関する詳細情報が提供されています。これらは Cisco.com サイトから入手できます。

- 『*Release Notes for the Cisco Internet Streamer CDS 2.0*』
- 『*Release Notes for the Cisco Internet Streamer CDS 2.1*』
- 『*Release Notes for the Cisco Internet Streamer CDS 2.2*』
- 『*Cisco Internet Streamer CDS 2.0-2.2 Software Configuration Guide*』
- 『*Cisco Internet Streamer CDS 2.0-2.2 Quick Start Guide*』
- 『*Cisco Internet Streamer CDS 2.0-2.2 API Guide*』
- 『*Cisco Content Delivery Engine 100/200/300/400 Hardware Installation Guide*』
- 『*Cisco Content Delivery System 2.x Documentation Roadmap*』
- 『*Regulatory Compliance and Safety Information for Cisco Content Delivery Engine 100/200/300/400*』

ソフトウェア マニュアルには、次の URL からアクセスできます。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps7127/tsd_products_support_series_home.html

ハードウェア マニュアルには、次の URL からアクセスできます。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps7126/tsd_products_support_series_home.html

マニュアルの入手方法およびサービス リクエストの申請方法

マニュアルの入手方法、サービス リクエストの申請方法、およびその他の入手方法については、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。ここでは、シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧が示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』の Really Simple Syndication (RSS) フィードに加入して、リーダー アプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるよう設定します。RSS フィードは無料のサービスで、現在 RSS バージョン 2.0 がサポートされています。

Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。

Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register/>